












前立腺全摘除術を受けられる患者様へ

患者様用

患者様氏名：

受持医師：

受持看護師：

月日(日時)	入院から手術前日まで	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日～3日目	手術後4日～5日目	手術後6日～7日目	手術後8日目～(退院)
経過(病日等)	◇手術の必要性を理解し、同意している ◇手術に備えて準備ができています		◇安全に手術室へ入室できる	◇術後合併症なく経過できる	◇術後合併症なく経過できる ◇立位をとることが出来る	◇術後合併症なく経過できる ◇歩行できる ◇食事開始後気分不快がない	◇食事を半分以上摂取できる	◇創部の異常がない ◇排尿が良好である	◇排尿が問題ければ退院となります
達成目標									
治療・薬剤 (点滴・内服)	・普段飲まれているお薬を看護師に見せてください ・お薬手帳をお持ちであれば同時に看護師にお見せください	・前日から当日のお薬・注射について説明させていただきます。 ・寝る前に下剤を内服していただきます。	・朝6時頃、洗腸をさせていただきます。 ・点滴を刺す部分に痛み止めのテープを張ります。	・点滴をしています ・酸素マスクをしています ・血栓予防の機械を足につけています。		・食事が摂取でき、発熱などなければ点滴終了です			
リハビリ									
処置	・足のサイズを測らせてもらいます(静脈血栓予防の為、手術中に専用のストッキングを着用していただきます)	・臍をきれいにします。 ・爪きり、マニキュアの除去、指輪を外れるかの確認をさせていただきます	・身につけているもの(義歯・湿布・眼鏡・コンタクトレンズ・指輪・ピアスなど)ははずして下さい。 ・排尿後、検査着に着替えてください。お渡している手術用の靴下を履いてください。	・必要に応じ、麻酔の管が入ってきます。	・適宜創部のガーゼを交換します	・排液の量が減ってくればお腹の管を抜きます			
検査		・採血があります			・手術翌日と3日目、5日目に血液検査をします			・7日目頃に尿の漏れがないか検査します ・問題なければ尿の管を抜きます ・特に制限はありません	
活動 安静度	・制限はありません			・ベッド上安静です ・身体の向きを変えたい場合はお手伝いします	・午前中に身体を座った状態まで起こします ・午後より歩行していただけます				
食事	・特に制限はありません(治療食が必要な方もおられます)	・飲食については麻酔科医師より指示が出るので後ほど伝えます。	絶食です 		・午前中から水やお茶を飲むことができます ・飲水後問題なければ夕方より全粥の食事開始となります				
清潔	・制限はありません	・手術前日にシャワーをしてください。			・看護師が体を拭きます 	・尿の管より菌が入るのを防ぐため毎日洗浄していただきます。	・お腹の管が抜ければ創部を保護してシャワーをすることができます		
排泄			・手術30分前に排尿をすませてください。	・尿の管が入っています。術後は念のため紙オムツをさせていただきます。	・尿の管は約1週間入っています。				
患者様及びご家族への説明 生活指導 リハビリ指導 栄養指導 服薬指導	・同意書を預かりします ・麻酔科医師の診察があります ・担当の看護師が入院中の生活について説明します ・手術後の尿失禁予防方法(骨盤底筋運動)について説明します			・手術後、ご家族に手術の結果を説明いたします。				・退院後の生活について説明します 1. 大便をきばるなど腹圧をかける動作は控えて下さい 2. 次のような症状があったら早めに受診してください(血尿スケール3以上が続く。おしっこが出にくい38度以上の発熱がでる) 3. 骨盤底筋運動を継続してください	

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。  
注2 入院期間については現時点で予想される期間です。